

(一社)大分県建設業協会長 殿

大分県土木建築部長  
(公 印 省 略)

総合評価落札方式に係る「自己採点方式」の対象業種（工種）の  
拡大について（お知らせ）

貴職におかれましては、平素から本県の土木建築行政の推進にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、上記「自己採点方式」について、落札決定までの期間短縮等を図ることを目的として、平成24年10月から一般土木工事を対象に運用しているところですが、今般、下記のとおり対象業種（工種）を拡大し、平成26年1月から試行することとしましたのでお知らせします。つきましては、貴傘下会員に対しご周知願います。

記

1 自己採点方式の対象工事

【現 行】：「土木建築部」及び「農林水産部」が発注する総合評価落札方式の施工実績等評価タイプ（予定価格が8千万円未満）の土木一式工事のうち、「一般土木工事」を対象

【改正後】：「土木建築部」及び「農林水産部」が発注する総合評価落札方式の施工実績等評価タイプ（予定価格が8千万円未満）の全業種（工種）を対象

（※「一般土木工事」は自己採点方式を実施中。「建築一式工事」は施工実績等評価タイプの対象外。）

2 適用時期

「一般土木工事」及び「建築一式工事」を除く全ての業種（工種）について、平成26年1月1日以降の公告案件から試行開始します。

なお、試行結果を踏まえ、平成26年7月1日以降の公告案件から正式に適用する予定ですが、その際は改めて別途通知します。

3 試行に係る実施方法（手続き）

試行期間（平成26年1月1日から平成26年6月30日までの公告）における実施方法は以下のとおりとします。

- （1）入札公告において、当該案件が「自己採点方式」の試行対象工事であることを確認する。
- （2）入札公告にエクセル形式で添付されている「自己採点表（試行用）」の「自己採点」欄に記入の上、技術資料と併せて提出する。
- （3）落札決定後、希望者には発注者が自己採点表の写しを交付します。また、交付の際は自己採点と異なる部分について発注者から説明します。（交付は自社分に限りです。）

4 留意事項

- （1）自己採点表（試行用）の提出は必須ではないため、未提出であっても当該入札が無効になるものではありません。
- （2）自己採点結果と実際の評価点が異なっても、それをもって入札者に不利益になるものではありません。

5 その他

詳細については、大分県庁ホームページ（公共工事入札管理室）内の「総合評価落札方式に係る「自己採点方式」の実施について」を参照願います。

(公共工事入札管理室)

# 総合評価落札方式に係る『自己採点方式』の対象業種（工種）拡大について

平成25年11月  
大分県土木建築部  
公共工事入札管理室

## ◎目的

総合評価落札方式（実績タイプ）における落札決定までの期間短縮を図るため。  
→落札決定までの期間が、最大4日（少なくとも1～2日）短縮可能  
これにより、配置予定技術者の拘束期間の短縮につながる。

## ◎対象工事

### 【現 行】

「土木建築部」及び「農林水産部」が発注する総合評価実績タイプ（予定価格8千万円未満）の土木一式工事のうち、『一般土木工事』を対象



### 【改正後】

「土木建築部」及び「農林水産部」が発注する総合評価実績タイプ（予定価格8千万円未満）の全業種（工種）を対象  
（※「一般土木工事」は自己採点方式を適用中。「建築一式工事」は実績タイプの対象外。）

## ◎適用時期

- ・平成26年1月1日以降の公告案件から試行します。（「一般土木工事」及び「建築一式工事」を除く全ての業種（工種））

※試行結果を踏まえ、平成26年7月1日以降の公告案件から正式に適用する予定です。

## ◎自己採点方式の内容

※ 試行期間（平成26年1月1日から平成26年6月30日までの公告案件）においては、『自己採点表の未提出』や『自己採点結果と実際の評価点が異なる場合』であっても入札結果に影響しません。

- ① 入札参加者が提出する技術資料の一部として、「自己採点表」を提出（自己採点表の未提出は「無効」とする）
- ② 提出のあった「自己採点表」をもとに、応札者全者について「仮の評価値」を算出
- ③ 仮の評価値で1位の企業のみ、発注者が技術資料と自己採点表を審査  
※ 原則、2位以下の審査は行わない
- ④ 自己採点表において、評価に誤りがあった場合  
過大評価・・・当該項目については、0点で評価  
過小評価・・・当該項目については、評価を修正しない
- ⑤ 発注者審査により、自己採点が正しかった場合又は修正があった場合でも1位が入れ替わらなかった場合は、当該1位の企業を落札者として決定（1位が入れ替わった場合は、新たな1位について審査）

# 総合評価落札方式（実績タイプ）における自己採点表（試用用）の提出について

## 対象工事

土木建築部及び農林水産部が発注する総合評価落札方式（施工実績等評価タイプ）の全ての業種（「建築一式工事」及び「一般土木工事」を除く。）について、自己採点表（試用用）の提出をお願いします。

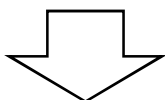
（※「建築一式工事」は施工実績等評価タイプの対象外。  
「一般土木工事」は平成24年10月から自己採点方式を適用中。）

## 試行期間

平成26年1月1日から平成26年6月30日までの公告案件

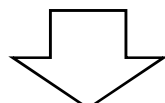
## 試行に係る手続き

1. 発注者が、自己採点表（試用用）を公告に添付



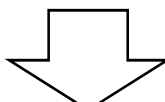
2. 応札者が、技術資料と併せて自己採点表を提出

イメージ①

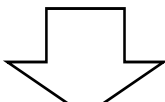


3. 発注者が、自己採点表（試用用）を添削（採点）

イメージ②



4. 落札決定後、希望者には発注者が自己採点表（試用用）の写しを交付（※）



5. 交付の際は自己採点と異なる部分があれば発注者から説明

※ 自己採点表の写しは、発注機関の窓口での交付となります。

## 入札における取扱い

- ・自己採点表（試用用）の提出は必須ではないため、未提出者の入札が無効になるものではありません。
- ・自己採点表（試用用）と実際の評価点が異なっても、それをもって入札者に不利益になるものではありません。

(舗装等:選択なし)

イメージ① (提出時)

自己採点表(試用用)

工事名: 道改国第〇-1号 ◇▽工事

会社名: △△建設(株)

自己採点(応札者)欄に各評価項目の自社の点数を記入すること。

Table with 5 columns: 評価視点, 評価項目, 評価基準, 配点, 自己採点(応札者), 評価結果(発注者). It is divided into three main sections: 企業の技術力, 地域・社会貢献度, and 加算点合計.

イメージ② (添削)

自己採点表(試用)

工事名: 道改国第〇-1号 ◇▽工事

会社名: △△建設(株)

評価結果  
は手書き

自己採点(応札者)欄に各評価項目の自社の点数を記入すること。

評価視点	評価項目	評価基準	配点	自己採点 (応札者)	評価結果 (発注者)
企業の施工実績	過去10年間の同種工事の施工実績の有無	国又は大分県発注工事の実績あり	1.0	1.0	0.0 (0.5)
		国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり	0.5		
		上記以外	0.0		
	過去4年間の工事成績評定点の平均値	80点以上	2.0	2.0	2.0
		77点以上80点未満	1.3		
		75点以上77点未満	1.0		
		73点以上75点未満	0.7		
		70点以上73点未満	0.0		
		上記以外(成績なし)	0.0		
	平成23・24・25年度の優良工事表彰歴	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり	0.2	0.2	0.2
		大分県優良建設業者 工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり	0.1		
		上記以外	0.0		
	指名停止等措置の有無	指名停止等措置なし	0.0	0.0	0.0
		※指名停止等措置要領(昭和60年3月8日大分県告示第267号)に基づく指名停止 指名停止措置あり(3箇月未満)	-0.2(減点)		
		指名停止措置あり(3箇月以上)	-0.5(減点)		
加算点小計			3.2	3.2	2.2
企業の技術力	配置予定技術者の能力	国又は大分県発注工事の実績あり	0.8	0.4	0.4 (0.8)
		国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり	0.4		
		上記以外	0.0		
	主任(監理)技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士等の資格保有	0.8	0.8	0.8
		2級土木施工管理技士等の資格保有	0.4		
		上記以外	0.0		
	過去4年間の工事成績評定点の最高点	85点以上の評価あり	1.2	1.2	1.2
		80点以上85点未満の評価あり	1.0		
		75点以上80点未満の評価あり	0.6		
		70点以上75点未満の評価あり	0.0		
		上記以外(成績なし)	0.0		
	平成23・24・25年度の優良工事担当履歴	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり	0.2	0.2	0.2
		大分県優良建設業者 工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり	0.1		
		上記以外	0.0		
	C P D (継続教育)の取組状況	取組あり(各団体推奨ユニット数以上)	0.2	0.2	0.2
上記以外		0.0			
上記以外		0.0			
専門資格の保有	専門の資格あり	0.2	0.2	0.2	
	上記以外	0.0			
	上記以外	0.0			
加算点小計			3.4	3.0	3.0
地域・社会貢献度	地理的条件 (地域精通度)	工事箇所である市町村内に所在	2.0	2.0	2.0
		発注する土木事務所管内に所在	1.5		
		発注する土木事務所管内以外の県内に所在	1.0		
		上記以外	0.0		
	防災活動等による貢献	〇〇土木事務所との協定あり	1.0	1.0	1.0
		大分県管理の公共施設を対象とした防災協定あり	0.5		
		上記以外	0.0		
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画	0.4	0.4	0.4
		※請負代金額500万円以上のすべての下請契約	0.0		
	加算点小計			3.4	3.4
加算点合計			10.0	9.6	8.6

●過大評価の場合  
自己採点より審査  
後点数が低い場合  
⇒「0点」とする  
自己採点「1.0点」  
県の審査「0.5点」  
⇒評価結果「0点」

●過小評価の場合  
自己採点より審査  
後点数が高い場合  
⇒自己採点が上限  
自己採点「0.4点」  
県の審査「0.8点」  
⇒評価結果  
「0.4点」